

教授会議事録(案)

日時：平成25年11月12日(火) 14時1分から16時40分

場所：電気通信研究所大会議室

平成25年10月8日(火)開催の定例教授会議事録について、承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 部局長連絡会議

議長から、10月15日開催の部局長連絡会議について、配付資料に基づき以下のとおり報告があった。

- ①全学的教育・学生支援体制検討WG報告
- ②国公立大学を通じた大学教育改革の支援について
- ③「東北大学知の創出センター設置要項」の制定
- ④「国立大学法人東北大学特任教員制度に関する要項」の改正
- ⑤国における早期退職募集制度の導入について
- ⑥12月期勤勉手当及び1月1日昇給の勤務成績優秀者の推薦
- ⑦平成25年人事院勧告等に伴う本学役職員の給与の取扱方針(案)
- ⑧平成24年度財務諸表の承認
- ⑨ミッションの再定義(途中経過)
- ⑩Smart給与明細の利用促進について
- ⑪「東北大学東日本大震災記録集」の配付について
- ⑫「大学入試センター試験時における一時保育(試行)」について

(2) 研究所長会議

議長から、10月15日に開催された研究所長会議について、資料に基づき説明があった。研究大学強化促進事業、URAセンター、今後の実施プログラムの概要等について説明があった。

(3) 総合技術部運営委員会

10月9日に開催された総合技術部運営委員会について、資料に基づき説明があった。総合技術部で全学の技術職員の採用試験を行ったとの報告があった。

(4) 国際高等研究教育機構運営審議会運営専門委員会

10月18日に開催された国際高等研究教育機構運営審議会運営専門委員会について、説明があった。学際科学フロンティア研究所の助教採用について、2名が本研究所の教員がメンターとなって採用されたとの報告があった。また、来年度の採用予定について資料に基づき説明があり、応募依頼があった。

(5) 学生生活協議会

10月7日に開催された学生生活協議会について、資料に基づき説明があった。

2. 運営会議等報告

(1) 将来計画委員会

将来計画委員会について説明があった。将来の通研の研究グループを担うための組織的な研究室の体制等について検討しているとの報告があった。次回以降の委員会において、具体的な通研の方向性について議論する予定であるので、来月以降の通研教授会において中間報告を行う予定であるとの説明があった。

(2) 研究企画委員会

研究企画委員会について資料に基づき報告があった。論文数については、様々な評価に使用される項目なので、現状認識を行ったとの説明があった。

共同プロジェクト研究について、資料に基づき説明があった。

共同プロジェクト研究の制度改定について説明があり、大枠について了承することとした。

議長から、論文数の現状について引き続き検討してもらいたいとの意見があった。

(3) 安全衛生委員会

10月22日に開催された安全衛生委員会について、下記のとおり説明があった。

①通研の巡視箇所において、注射針がそのまま廃棄されていたとの報告があり、非常に危険であるので、注意してもらいたいこと。

②通研消防訓練が無事終了したこと。なお、参加者は約300名であったこと。

③片平まつりにおいて転倒事故があったが、大事には至らなかったこと。なお、今回は医師を片平まつり実行委員会において常駐してもらったが、通研公開の際は医師は常駐しないので、緊急連絡網等を使用して対応することとなること。

④災害時の衛生携帯電話について、通研においても設置することとしたこと。

(4) 総務委員会

10月12～13日に開催された通研公開の参加人数について説明があり、2日間合計で、1,975名であったとの報告があった。

(5) 新棟建設検討委員会

新棟建設検討委員会について、概ね順調に進んでいるとの報告があった。現在は、施工前最終確認のヒアリングを実施しているとの報告があり、それぞれの研究室においては、仕様等を確認するよう依頼があった。

現在、当初予定から若干工期が遅れているとの報告があった。

(6) 学部教務委員会

学部教務委員会について、資料に基づき説明があった。

研究室配属アルゴリズムの変更について、決定事項であるとの説明があった。

アドバイザーについて、PRのためにも積極的に受入れてもよいのではないかとの意見があり、検討の結果、これまでの経緯を確認の上、今後の方針を決定するとの説明があった。

(7) 大学院入試委員会

大学院入試委員会について、9月通研教授会で報告された改正案については、今回は実施しないとの報告があった。

(8) 通研学務委員会

通研学務委員会について、研究室見学等のサポート、インターンシップ、半期分の学生相談室の利用状況について報告があった。

(9) 国際化推進室会議

国際化推進について、10月31日にケムニッツ工科大学との大学間学術交流協定の調印式があったとの報告があった。

(10) 産学官連携推進室

産学官連携推進室の活動報告について報告があり、資料に基づき説明があった。

3. 部局ビジョンについて

議長から、部局ビジョンについて、資料に基づき説明があり、前回教授会の資料を一部修正したとの説明があった。10月24日に総長等との面談があったとの報告があり、研究所の将来計画等について議論したとの説明があった。

4. 外部評価について

議長から、10月23～24日に開催された外部評価について、有益な意見交換が行われたとの報告があった。また、外部評価報告書を取りまとめの上、12月12日に開催される通研運営協議会において報告する予定であるとの説明があった。

5. 電気通信研究機構について

電気通信研究機構について、以下のとおり報告があった。

- (1) 耐災害 ICT の新棟について、3月3日に開所式を実施する予定であること。
- (2) 耐災害 ICT と東北大学との連携会議を11月6日に開催し、今後の耐災害実施計画について、現場への還元等互いの意思確認を行ったこと。
- (3) 台湾工業技術研究院との MOU を締結したこと。

6. その他

(1) COI ストリーム

議長から、COI ストリームについて説明があった。東芝と本学で提案したプロジェクトが採択されたとの報告があり、ICT エネルギーの ICT の部分に関しては、通研からリーダーを出す予定である旨の報告があった。

(2) 平成25年度研究大学強化促進事業「若手研究者海外派遣プログラム」の実施について

議長から、平成25年度研究大学強化促進事業「若手研究者海外派遣プログラム」の実施について、資料に基づき説明があった。応募の所内締切は、11月22日（金）であるとの説明があり、応募してもらいたいとの依頼があった。

(3) 片平南キャンパスの売却地について

議長から、片平南キャンパスの売却地について資料に基づき説明があった。また、南側三角地帯の境界線について、今後検討していく予定であるとの報告があった。

(4) 共同プロジェクト研究発表会について

共同プロジェクト研究発表会について資料に基づき説明があった。タイトルは、現在のところ仮題であるとの報告があり、併せてポスターセッション等の協力依頼があった。

(5) 職員の受賞について

議長から、職員の受賞について資料に基づき説明があった。

(6) 民間等との共同研究の受入について

議長から、民間等との共同研究の受入について資料に基づき説明があった。

(7) 受託研究の受入について

議長から、受託研究の受入について資料に基づき説明があった。

(8) 研究所等研究生の受入について

議長から、受託研究の受入について資料に基づき説明があった。

II. 協議事項

1. 助教の任用について

前回提出した助教任用の審議資料の修正について、資料に基づき説明があり、審議の結果修正を承認した。また、当該助教は、学際科学フロンティア研究所の助教として採用されることとなるが、学際科学フロンティア研究所の任期は最長でも5年であるので、学際科学フロンティア研究所の任期終了後は通研で任用すること、また、学際科学フロンティア研究所からの通算の任用期間が、通研の助教の任期である6年と再任期間3年を加えた合計9年になるまで通研で任用することとしたいとの提案があり、審議の結果承認した。

2. 助教の転出について

助教が12月1日付けで学際科学フロンティア研究所へ転出することの説明があり、審議の結果転出を承認した。

3. 部局間協定について

議長から、部局間協定に係るMOUの締結について、資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。

4. 第29回運営協議会について

議長から、12月12日に開催予定の第29回運営協議会について、資料に基づき説明があった。委員については、外部委員は全員出席予定であり、学内委員は代理が数名いるとの報告があった。また、議事次第について資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。

協議会当日の情報科学研究科教授会のタイムスケジュール等について確認があり、それらのある程度考慮しつつ運営協議会の予定を組み立てることとした。

5. 議事録の訂正について

議長から、平成24年11月開催の通研教授会の議事録の一部訂正について、資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。

6. その他

(1) 平成25年度大学入試センター試験監督者割り当てについて

議長から、平成25年度大学入試センター試験監督者割り当てについて、資料に基づき説明があり、審議の結果承認した。

III. その他

(1) 文化勲章、文化功労者顕彰、瑞宝中綬章受章

議長から、3名の受章等について説明があった。

(2) RIEC Award について

RIEC Award について資料に基づき説明があり、併せて推薦者等への謝辞及び来年度以降の推薦の協力依頼があった。

(3) 東京フォーラム2013について

11月21日に開催予定の東京フォーラム2013について、資料に基づき説明があり、併せて参加依頼があった。

(4) 通研紹介ビデオについて

通研紹介ビデオについて完成したとの報告があり、間もなく納品される予定であるとの報告があった。

(5) 饋還会忘年会について

饋還会忘年会について12月10日に開催予定であるとの報告があった。

(6) 次回の開催について

平成25年12月10日(火)14:00から開催することとした。

以 上